

年表

古墳の築造時期

日本の主な出来事

200

300

400

500

600

700

800

古墳時代前期

中期

後期

終末

- ① 方形周溝墓
(金ヶ崎遺跡)
- ② 前方後方形周溝墓
(荒尾南遺跡)
- ③ 砂行1号古墳
- ④ 南青柳古墳
- ⑤ 後平茶臼古墳
- ⑥ 洞北山5号古墳
- ⑦ 西ヶ洞3号古墳
- ⑧ 梅替古墳
- ⑨ 西ヶ洞4～7号古墳
- ⑩ 南高野古墳
- ⑪ 元三ヶ根3号古墳
- ⑫ 洞北山4号古墳
- ⑬ 杉ヶ洞3号古墳
- ⑭ 前山2号古墳
- ⑮ 上保岩坪1号古墳
- ⑯ 七反田番場山7号古墳
- ⑰ 船山北古墳群
- ⑱ 深橋前2号土坑墓
- ⑲ 砂行2号古墳
- ⑳ 砂行火葬墓
- ㉑ 深橋前小石室
- ㉒ 深橋前火葬墓群

古墳の造営時期は表記の順と前後する可能性もあります。

239年 ひみこぎ 卑弥呼が魏に朝貢
前方後円墳の築造
はしはか 箸墓古墳 (奈良)

4世紀代 ヤマト政権の成立

421年～ 倭の五王の朝貢
だいせんりょう 大仙陵古墳の築造

478年 倭王武の称号を得る
そう 武が宋に朝貢
ゆうりやく 武は雄略天皇に比定される
(ワカタケル大王)

538年 くだら 百濟より仏教が伝わる

604年 十七条の憲法の制定

645年 乙巳の変 (大化の改新)

646年 大化の薄葬令

694年 藤原京へ遷都

701年 大宝律令の完成

710年 平城京へ遷都

741年 国分寺・国分尼寺建立の詔

743年 大仏造立の詔

794年 平安京へ遷都